

NEWS LETTER 2019.1月号

イーエス・ウォーターネット



謹んで新年のお慶びを申し上げます
 旧年中のご芳情を厚く御礼申し上げますとともに
 本年も変わらぬご愛顧ひとえにお願い申し上げます

本社：東京都多摩市諏訪4-24-1
 TEL:042-355-7702 FAX:042-372-3721
 HP: <https://www.es-waternet.co.jp/>

2018年12月12日(水)～14日(金)に開催された

第1回 施設リノベーション EXPO

へ出展致しました☆
 in 東京ビックサイト

たくさんの方に
 ご来場いただき、
 ありがとうございます！



マイクロフォガー、壁面緑化、屋上緑化、屋根散水を中心に展示を行ないました。



News Letterを変えていきます！

当社の製品や活動を知って頂く為、10年以上前から、毎月News Letterを発行しております。長きに渡り続けてこられたのは、ひとえに皆様の暖かいご支援のおかげと、心より感謝しております。

今後、News Letterは様々なシーンで皆様にご活用いただけるよう、お客様よりお寄せ頂いたお声を反映させていきます！

「News Letterでこんなことを知りたい」「製品導入の事例として紹介してほしい」等、ご意見、ご要望がございましたら、当社HPお問合せ (<https://www.es-waternet.co.jp/>)、または担当営業までお知らせください！



新しい機能を持つ圧力管理減圧弁7PMのご紹介です

減圧弁は設定した2次圧を一定にします。末端側の使用流量変動や1次側の圧力変動があっても2次側圧力はほぼ一定です。

しかしながら2次側管路に分岐がある場合、末端側での圧力は、使用される流量によって変動します。

対策として、従来は複数のパイロット弁を電氣的に使い分けて2次側圧力を複数段に調整していました。

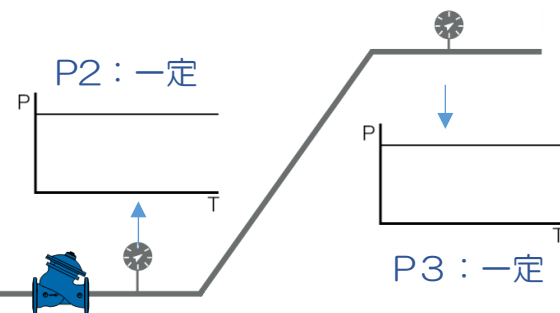
この7PMは電気を必要とせず、2次側の使用流量に応じてパイロット弁の設定2次圧を自動的に調整することで末端側の圧力をほぼ一定にすることが出来ます。

詳細はお問合せ下さい。



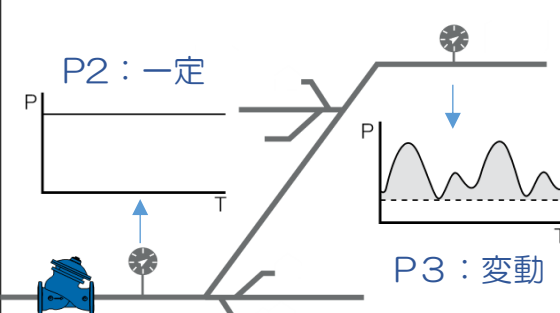
圧力管理減圧弁7PM

一般的な減圧弁(分岐なし)



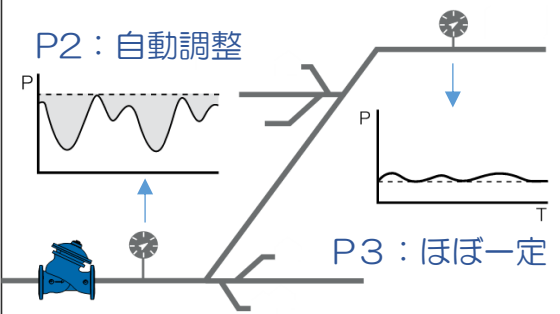
一般的な減圧弁では2次側圧力P2を一定にします。パイプラインに分岐がなければ末端のP3でも圧力は一定です。

一般的な減圧弁(分岐あり)



一般的な減圧弁では下流に分岐があるとP2は一定ですが、分岐での流量変動によって末端圧力P3は変動します。

圧力管理減圧弁7PM



圧力管理型減圧弁では下流の分岐での流量変動に応じて自動的に設定2次圧P2を調整することで末端圧力P3はほぼ一定です。

株式会社 イーエス・ウォーターネット

本社 〒206-0024 東京都多摩市諏訪4-24-1
 東日本営業部 〒206-0024 東京都多摩市諏訪4-24-1
 南九州支店 〒890-0056 鹿児島市下荒田4-54-15
 沖縄支店 〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊89
 大阪営業所 〒560-0036 大阪府豊中市蛍池西町2-7-1
 北九州営業所 〒819-0006 福岡市西区姪浜駅南3-16-26
 札幌出張所 〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5-7-8
 東北出張所 〒981-0924 宮城県青葉区双葉ヶ丘1丁目22-5
 大隅出張所 〒899-8105 鹿児島県曾於市大隅町段中町83

TEL 042(355)7701 FAX 042(372)3721
 TEL 042(355)7702 FAX 042(372)3721
 TEL 099(255)0601 FAX 099(255)2010
 TEL 098(898)7200 FAX 098(898)7230
 TEL 06(6852)2371 FAX 06(6852)2361
 TEL 092(894)3001 FAX 092(894)3000
 TEL 011(817)8830 FAX 011(817)8831
 TEL 022(728)1061 FAX 022(728)1060
 TEL 090-7631-7594 FAX 099(255)2010